

令和 8 年度米子市水道事業会計予算について

編 成 方 針

本市水道事業は、水需要の減少をはじめ、物価上昇による維持管理費の増加、施設の老朽化による更新需要の増加等により、引き続き、厳しい経営環境にある。加えて、今後の財政見通しでは、令和 11 年度から純損失が発生する見込みである。こうした状況において、中長期的に投資と財源のバランスを確保し、事業運営の安定化を図ることが大きな課題である。

近年、全国で多発する水道管路の漏水事故によってインフラの老朽化問題が顕在化するなか、水道施設の整備については、事業計画に基づく更新を図り、耐震化を進めることで災害対応力の強化を継続していく。また、施設や設備の長寿命化、水需要の減少を踏まえた施設のダウンサイジング及び管路のスペックダウンによる効率的な投資を実施し、財源についても事業内容を精査し、補助金を積極的に活用することとする。合わせて、世代間の負担感に不公平が生じないように、起債の平準化に努める。

なお、組織力強化として、水道事業と下水道事業の総務・計画部門を統合し、業務の効率化を図ったところだが、今後も業務の抜本的な見直しや DX の推進など、更なる効率化が求められている。

このような状況を受け、令和 8 年度の米子市水道事業会計予算は、今年度末に改定する「米子市水道事業基本計画（水道ビジョン）」及び「米子市水道事業経営戦略」と中期の財政見通しを基に、持続可能な水道事業経営の確保を主眼に置き編成した。

予算の概要

1 予算規模及び概要

(1) 収益的収支

収益的収入総額は36億8,920万円で、前年度に比べ8,419万円(2.3%)の増を見込んでいる。給水収益は29億1,786万円で、前年度に比べ1,212万円(0.4%)の減を見込んでいる。

収益的支出総額は35億4,466万円で、前年度に比べ2億8,363万円(8.7%)の増を見込んでいる。営業費用は32億9,090万円で、前年度に比べ2億7,584万円(9.1%)の増を見込んでいる。これは、主に管路更新に伴う修繕工事費や撤去工事費などの増によるものである。

この結果、純利益は1億4,454万円(消費税抜き7,718万円)を見込んでいる。

(2) 資本的収支

資本的収入総額は、14億247万円で、前年度に比べ4億4,515万円(46.5%)の増を見込んでいる。これは、主に建設投資に対する起債、負担金及び補助金収入の増によるものである。

資本的支出総額は、29億5,323万円で、前年度に比べ3億8,182万円(14.8%)の増を見込んでいる。

この結果、収支の不足額は15億5,076万円となる。

2 資本的収支不足額の補てんの内容

資本的収支の不足額15億5,076万円は、当年度分損益勘定留保資金10億5,951万円、繰越利益剰余金3億7,844万円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億1,281万円で補てんする。

3 予定剰余金処分計算(税抜き)

繰越利益剰余金18億1,868万円に当年度純利益7,718万円を加えた18億9,586万円のうち3億7,844万円を建設改良積立金に積み立て、資本的収支の不足額に補てんした結果、令和8年度の翌年度繰越利益剰余金は15億1,742万円を予定している。

4 令和8年度米子市水道事業会計 当初予算総括表

収益的収入

(単位：千円 税込み)

科 目		令和8年度	令和7年度	増減	対前年比	主な内容
1	営 業 収 益	3,307,752	3,239,413	68,339	102.1%	
	(1) 給 水 収 益	2,917,856	2,929,978	△ 12,122	99.6%	水道料金収入
	(2) 受 託 工 事 収 益	181,851	86,035	95,816	211.4%	下水及び土木工事に伴う受託工事収入 180,101 受託修繕工事収入 1,650
	(3) 加 入 者 納 付 金	25,243	32,509	△ 7,266	77.6%	新設給水加入者納付金
	(4) そ の 他 営 業 収 益	182,802	190,891	△ 8,089	95.8%	下水道事業からの他会計負担金 24,029 設計審査及び検査手数料ほか 7,916 消火栓維持補修負担金ほか 70,336 水質検査受託料 52,491
2	営 業 外 収 益	381,444	365,597	15,847	104.3%	
	(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	12,475	5,260	7,215	237.2%	預金利息
	(2) 他 会 計 補 助 金	288	362	△ 74	79.6%	簡易水道統合に係る起債利息の一般会計からの補助金
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	365,462	358,070	7,392	102.1%	
	(4) 雑 収 益	3,219	1,905	1,314	169.0%	「よなごの水」販売代金 726 駐車場収入 737 鉄くず等売却収入 1,225
3	特 別 利 益	10	10	0	100.0%	
	(1) 過 年 度 損 益 修 正 益	10	10	0	100.0%	
合 計		3,689,206	3,605,020	84,186	102.3%	

収益的支出

(単位：千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増減	対前年比	主な内容
1 営業費用	3,290,904	3,015,062	275,842	109.1%	
(1) 原水及び浄水費	498,574	476,800	21,774	104.6%	動力費 167,903 委託料（各設備保守委託料ほか） 23,455 水源地設備修繕費 33,781 薬品費 5,885 負担金 35,000
(2) 配水費	379,880	260,709	119,171	145.7%	工事請負費 106,850 配水管等維持修繕費 105,610 動力費 32,982
(3) 給水費	204,662	212,135	△ 7,473	96.5%	検満メーター取替委託料 6,081 検満メーター取替工事費 30,410 メーター修理費ほか 60,280
(4) 受託工事費	181,851	86,035	95,816	211.4%	下水及び土木工事に伴う工事費 180,101 受託修繕工事費 1,650
(5) 業務費	179,944	236,055	△ 56,111	76.2%	水道料金徴収等業務委託料 131,376 通信運搬費 19,952
(6) 総係費	319,100	329,497	△ 10,397	96.8%	委託料 16,261 備用品費 5,908
(7) 減価償却費	1,374,872	1,334,520	40,352	103.0%	固定資産減価償却費
(8) 資産減耗費	151,911	79,156	72,755	191.9%	管路撤去工事費 101,811 固定資産除却費 50,000
(9) その他営業費用	110	155	△ 45	71.0%	

2	営業外費用	246,759	233,973	12,786	105.5%	
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	125,184	129,651	△ 4,467	96.6%	企業債利息
	(2) 雑支出	503	513	△ 10	98.1%	
	(3) 消費税及び地方消費税	121,072	103,809	17,263	116.6%	
3	特別損失	2,000	2,000	0	100.0%	
	(1) 過年度損益修正損	2,000	2,000	0	100.0%	過年度分の料金減額還付など
4	予備費	5,000	10,000	△ 5,000	50.0%	
	(1) 予備費	5,000	10,000	△ 5,000	50.0%	
	合計	3,544,663	3,261,035	283,628	108.7%	

純	利益	144,543	343,985	△ 199,442		税抜き額	77,181 千円
---	----	---------	---------	-----------	--	------	-----------

資本的収入

(単位：千円 税込み)

科目	令和8年度	令和7年度	増減	対前年比	主な内容
1 企業債	480,000	340,000	140,000	141.2%	水道事業債
2 固定資産売却代金	688	0	688	—	
3 工事負担金	717,054	567,428	149,626	126.4%	配水管負担金工事収入
4 他会計出資金	3,946	3,871	75	101.9%	簡易水道統合に係る起債償還元金の一般会計からの出資金
5 補助金	200,777	46,021	154,756	436.3%	基幹管路更新事業
合計	1,402,465	957,320	445,145	146.5%	

資本的支出

(単位：千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増減	対前年比	主な内容
1 建設改良費	2,298,257	1,917,222	381,035	119.9%	
(1) 改良費	2,298,257	1,917,222	381,035	119.9%	水源施設整備費 335,656 配水管布設替ほか工事費 1,709,074 委託料 62,019 水質検査機器・メーター・車輛更新費等 52,133
2 企業債償還金	654,974	654,188	786	100.1%	
(1) 企業債償還金	654,974	654,188	786	100.1%	元金償還金
合計	2,953,231	2,571,410	381,821	114.8%	

資本的収入不足額	1,550,766	1,614,090	△ 63,324	96.1%	
----------	-----------	-----------	----------	-------	--

5 資本的収入不足額補てん

(単位：千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増減	対前年比	主な内容
損益勘定留保資金	1,059,510	1,026,550	32,960	103.2%	
繰越利益剰余金	378,440	481,416	△ 102,976	78.6%	
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	112,816	106,124	6,692	106.3%	
合計	1,550,766	1,614,090	△ 63,324	96.1%	

6 令和8年度の主な事業

(単位:千円 税込み)

事業名	事業内容	施工内容	令和8年度 当初 予算額	令和7年度 当初 予算額	財 源		
					起債	工事負担金 補助金	自己財源
配水管改良事業	配水管の耐震化を図り、安定給水を促進する。 負担金工事では、下水道工事に伴い管路を更新することで、効率的な整備を図る。	計	1,460,277	893,883	100,000	717,054	643,223
1 (1) 配水管		φ 50～φ 200mm 580 m	140,200	326,455	100,000	0	40,200
(2) 負担金工事		φ 50～φ 200mm 6,219 m	1,308,077	559,928	0	705,054	603,023
(3) 消火栓		φ 75mm 12 か所	12,000	7,500	0	12,000	0
2 老朽管更新事業	老朽化した配水管を更新することで安定給水を促進する。	φ 50～φ 75mm 770 m	58,191	106,994	50,000	0	8,191
3 基幹管路更新事業	米子市と境港市を結ぶ基幹配管を耐震化することで、安定給水を促進する。	中浜工区 φ 500mm 840 m	241,567	175,905	0	121,140	120,427
4 基幹管路更新事業 観音寺山配水池 周辺整備事業	老朽化した観音寺山配水池の廃止に向け、配水管網の整備、耐震化を行うことで、安定給水を促進する。	φ 300mm 335 m	165,349	77,499	30,000	52,761	82,588
5 東部配水区 整備事業	日野川東部地区の連絡管を整備し、各配水区域の再編、緊急時におけるバックアップ機能の強化を図る。	φ 150mm 1,560 m	144,525	137,592	120,000	0	24,525
6 河岡水源地 整備事業	老朽化した電気機械設備を更新することで、電気効率等の改善を図る。	電気設備更新工事	213,594	132,000	130,000	0	83,594
7 水浜水源地 整備事業	老朽化した建物の改修及び電気機械設備の更新をすることで、設備の延命化及び電気効率等の改善を図る。	電気設備更新工事	77,000	130,000	50,000	0	27,000
8 石州府水源地 整備事業	【新規】 非常用自家発電設備を設置し、災害時等においても断水することなく、安定供給を図る。	非常用自家発電設備購入及び設置工事	26,486	130,000	0	6,621	19,865